



発行
公益社団法人福島県防犯協会連合会
福島市舟場町2番1号
福島県庁舟場町分館3F
☎024-573-0699
FAX 024-573-2833
https://www.bouhanfukushima.com
印刷 (株)民報印刷

令和5年 全国地域安全運動

10月11日(水)
10月20日(金)

メインスローガン 「みんなでつくろう 安心の街」

サブスローガン 「大声と 防犯ブザーで 二刀流」

安全で住みよい地域社会の実現に向けて、令和5年10月11日(水)から10月20日(金)までの10日間「令和5年全国地域安全運動」が、全国防犯協会連合会、都道府県防犯協会、警察庁及び都道府県警察の協働で実施されます。

犯罪の発生件数は、平成15年以降一貫して減少してきましたが、昨年は20年ぶりに前年比増加に転じ、依然として子供・女性が被害となる痛ましい事件や、高齢者を狙った特殊詐欺、SNS等を介した犯罪が発生するなど被害は深刻な状況となっております。また、少子高齢化の進展、世帯規模の縮小、地域との関わりの希薄化といった社会構造の変化が、社会の安全安心に影響を及ぼしている現状です。

このような情勢の下、犯罪の発生を抑え、安全安心を実感できる社会を実現していくためには、警察との連携を一層強化し、防犯ボランティア団体等の自主的な取り組みや、企業等による防犯活動の更なる促進を図ることが大切です。

「全国地域安全運動」を高揚発展させ、より安全で安心して生活できる地域社会の実現を図りましょう。

令和5年全国地域安全運動福島県民大会

日時：令和5年10月18日(水)午後2時
場所：郡山市立中央公民館



運動の重点

- 子供と女性の犯罪被害防止
なりすまし詐欺の被害防止
地域で多発する犯罪の発生
実態に即した犯罪被害防止

令和5年 全国地域安全運動・暴力追放運動 ポスター・標語 最優秀作品

テーマ ポスター・標語 ～ 様々なかたちの防犯ボランティア活動 暴力団排除の徹底

地域安全ポスター 最優秀作品 (敬称略)



地域安全標語 最優秀作品 (敬称略)

Table with 2 columns: Category (e.g., 様々なかたちの防犯ボランティア活動部門) and Winning Slogans (e.g., 大声と 防犯ブザーで 二刀流)

地域安全標語 優しさを つなげて広がる 心の輪

各地区防犯協会・ボランティア団体の活動紹介

防犯レディース隊平野分隊（福島市）



防犯レディース隊平野分隊（渡辺佳恵分隊長以下4名）では、小学校の下校時間に巡回を行ったり、毎月10日や隔月15日に街頭広報などの活動に取り組んでいます。私たちは、女性ながらの柔らかな言葉で挨拶や声かけを中心に行い、地域の身近な犯罪を少しでも減らしたいという気持ちで尽力しています。

須賀川地区防犯協会稲田支部（須賀川市）



須賀川市防犯協会稲田支部は、関係機関と連携しながら犯罪被害防止の広報啓発活動、地域住民の防犯意識の向上のため活動している。

また、年間を通じ、不審者等への注意を促す看板の設置をはじめ、毎月各家庭を訪問し、防犯指導や火災予防を促す「防犯診断」を実施しており、地域住民の防犯意識の向上を呼びかけている。

矢祭町防犯協会（矢祭町）



矢祭町防犯協会は、矢祭町長を中心に各種防犯活動に取り組んでいます。

矢祭町防犯協会には、矢祭、東館、石井の3つの支部があります。去る6月13日に3支部合同防犯パレードを実施しました。パレードには矢祭小学校の鼓笛隊が参加し、パレードに花を添えました。パレードには、矢祭町長を始め、棚倉警察署長、矢祭小学校長及び矢祭町防犯協会の各支部長などが参加しました。防犯協会の会員が街頭の見物客に、なりすまし詐欺被害防止のティッシュやチラシを配布しながら防犯広報し、地域住民の防犯意識醸成に努めました。

また、矢祭町内では、昨年3月に高齢者宅で強盗事件が発生しましたが、『地域の安全は地域で守る意識』から、矢祭町防犯協会の会員が地域の安全・安心を守るため、事件発生場所周辺の自主的なパトロールを実施しました。これからも地域住民の安全・安心を守るため、防犯活動を続けます。

令和5年防犯功労者・優良防犯団体表彰

長年にわたる献身的な活動が認められ、次の個人・団体の方々が、東北管区警察局長及び東北防犯協会連絡協議会長の名義で表彰を受賞されました。（令和5年6月29日付）

長きにわたるご尽力に心から感謝とお祝いを申し上げます。

防犯功労者（11名）（敬称略）

- 齋藤和雄（福島地区防犯指導隊清水分隊分隊長）
- 川名静子（桑折地区防犯指導隊桑折町指導隊副隊長）
- 伊藤一男（大玉村大山防犯協力会会長）
- 笠井清春（白河地区防犯指導隊矢吹分隊分隊長）
- 小林伸一（石川地区防犯指導隊隊長）
- 先崎晋一（小野地区防犯指導隊滝根分隊分隊長）
- 物江 智（会津若松地区防犯指導隊副隊長）
- 磯部惣平（喜多方市防犯協会熊倉支部副支部長）
- 鶴沼一好（高久駐在所防犯協会会長）
- 小泉雄一（いわき東地区防犯協会連合会鹿島支部副支部長）
- 鈴木正典（浪江地区防犯指導隊隊長）

優良功労者（3団体）（敬称略）

- 二本松市地域安全パトロール隊
- 東白川防犯指導隊鯉川分隊
- 昭和村消防団

令和5年度通常総会を開催

（公社）福島県防犯協会連合会の令和5年度通常総会を6月8日に開催し、議案第1号「令和4年度収支決算」について慎重審議により可決されました。また、令和4年度事業報告等6項目の報告が行われ、いずれも承認されました。総会終了後に開催された第2回理事会において、新副会長に阿部泰久氏（いわき中央地区防犯協会連合会副会長）が選任され、新しい体制がスタートしました。

新役員は次のとおりです。

会 長	菅野 豊	（郡山北地区防犯協会連合会会長）
副会長	二瓶 三郎	（郡山地区防犯協会連合会副会長）
副会長	阿部 泰久	（いわき中央地区防犯協会連合会副会長）
専務理事	野地 勉	（公益社団法人福島県防犯協会連合会）
理 事	矢吹 利夫	（白河地区防犯協会連合会副会長）
	皆川 公一	（会津若松地区防犯協会連合会副会長）
	那智上佐代次	（喜多方地区防犯協会連合会理事）
	田子 是人	（いわき東地区防犯協会連合会会長）
	荒川 勝洋	（相馬地区防犯協会連合会理事）
監 事	安齋 勇雄	（公認会計士・税理士）
	畠 隆章	（福島北地区防犯協会連合会会長）

《《補導員の手記》》

出会いは成長の種

「加藤さん、またね。」

大きい声でそういいながら、姿が見えなくなるまで手を振り続けてくれたAくん。

私が、小学生のAくんと初めて会ったのは、警察署の少年相談室でした。

Aくんは、友達と一緒に近くのお店で複数回万引きし、さらには、他人の自転車を無断で乗り回していました。

Aくんのお母さんからは、今後Aくんが万引きを繰り返さないように定期的に警察に関わってほしいという話があり、この面接をきっかけに立ち直り支援活動としてAくんと関わることになりました。

最初の面接の時もくんは相変わらずうつむいたままでしたが、Aくんの好きなゲームの話題を出しながら少しずつAくんを理解することにしました。

また、「万引きをしない」「他人の自転車に勝手に乗らない」「1人でお店に行かない」という私とAくんと約束事をつくり、毎日ノートに書いてもらうことにしました。

1か月後、Aくんが「加藤さん、見てください。」と言ってノートを差し出しました。

ノートには、私とAくんが決めた約束事が毎日きちんと書き込んでありました。

私がAくんを褒めると、Aくんは満面の笑みで「これからも頑張る。」と話してくれました。

その後も、Aくんは毎日ノートに書き続け、ノートを見なくても暗記するほどになり、約束事も守ってくれて

少年女性安全対策課

浜通り少年サポートセンター

少年警察補導員

加藤 美希



いました。

支援を始めた頃は、俯いてばかりいたAくんでしたが、面接の回数を重ねるうち「加藤さん、ほくね。」と言って、自分から積極的に話をするようになり、時には「今度はほくのお家に来てね。」と話し、家庭訪問を終えて帰る私に必ず「またね。」と言って、姿が見えなくなるまで手を振ってくれました。

ある日、Aくんのお母さんが私に、「Aは中学生になっても、警察署に通いたいと言っているんです。」と話してくれたとき、この支援活動がAくんの日々の生活の中で頑張る力、前向きな力になっていると感じました。

私自身、Aくんのほかにも様々な少年たちと出会い、関わる機会がありました。

少年の問題行動が改善されたケースもあれば、中には非行を繰り返してしまったケースもあり、もっと自分がこうしていればと毎回自分の無力さを実感し反省しています。

少年に必要な支援は1人1人違います。

それが何かを知るためには、少年と信頼関係を築き、少年の本音を知ることが大切だと思います。

私自身も、少年が心を開いてくれるためにはどうしたらいいだろうかと悩むことばかりですが、Aくんが少しずつ良い方向へ変わり、成長していった姿を励みにしながら、これからも少年1人1人の心に寄り添い、支援を必要としている少年たちの力になれるような少年警察補導員を目指したいです。

福島県警察からのお知らせ

企業等と連携した防犯講習会の実施

令和5年5月26日、郡山市ハウジングパーク郡山内において、セキスイハイム東北株式会社及び日本ロックセキュリティ協同組合福島支部の協力を得て、防犯講習会を開催しました。

インターホンを活用した訪問者への対応方法の実演や、戸建て住宅の防犯設備の説明、防犯資機材の紹介を行いました。

参加者からは、「インターホンを利用した相手の顔や姿を確認することが、自分の命や財産を守ることに繋がることが参考になった。」等の感想が寄せられました。





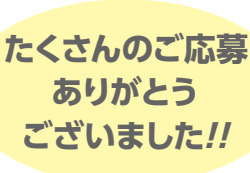
令和5年 地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクール審査結果

「令和5年 全国地域安全運動・暴力追放運動 地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクール」の審査会が6月14日(水)、福島市の杉妻会館で行われ、次のとおり入選者・入選作品が決定しました。

同コンクールは、公益財団法人全国防犯協会連合会が全国地域安全運動に向けて主催する全国公募の一環として行われ、ポスター122点、標語1,352点、青パト活動写真12点と多数の応募をいただきました。

県内の防犯意識の高さが窺われる大変有意義なコンクールとなりました。

ポスター	小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部
(最優秀は1面に掲載) テーマ:「様々なかたちの防犯ボランティア活動 暴力団排除の徹底」	優秀  尾形 晴香さん (郡山市立緑ヶ丘第一小学校3年)	優秀  渡部 小夏さん (会津若松市立河東学園 後期課程8年)	優秀  伊東 一真さん (工業高等学校2年 福島県立福島)
	優秀  宮崎 愛瑠さん (棚倉町立 近津小学校6年)	優秀  齋藤 あまねさん (会津若松市立河東学園 後期課程8年)	優秀  嶋原 茉里さん (工業高等学校3年 福島県立福島)
	佳作  松下 瑠愛さん (棚倉町立 近津小学校6年)	佳作  斎藤 結希乃さん (石川町立 石川中学校3年)	佳作  大藤 遙さん (福島キャンパス3年 尚志高校)
	佳作  和知 恒太郎さん (棚倉町立 近津小学校6年)	佳作  鈴木 葵さん (石川町立 石川中学校2年)	佳作  佐藤 夏輝さん (福島キャンパス3年 尚志高校)

標語	小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部	青パト活動写真
様々なかたちの防犯ボランティア活動 ~防犯ボランティアの裾野の拡大と活性化を目指して~	優秀 安全を みんなでさずく 地域の目 優秀 町まもる 青パトじいちゃん カッコイイ 佳作 開けちゃだめ きけんがいっぱい やみサイト 佳作 安全は 地域みんなで 守るもの	優秀 防犯で 平和な街と まぶしい笑顔 優秀 犯罪を みんなで防ぐ パトロール 佳作 考えて 周りが見てる その行動 佳作 皆の目が 防犯カメラ 作動中	優秀 毎日の 散歩が 地域の防犯カメラ 佳作 点検で こまめにチェック 一安心	最優秀  鈴木 勝さん (大原第一区防犯対策協議会) 優秀  遠藤 英次さん (伊達市防犯協会大田支部)
	小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部	
暴力団排除の徹底 ~なりすまし詐欺の「受け子」等にならないために~	優秀 闇バイト 仕事じゃないよ 犯罪だ 優秀 そのバイト 知らぬ間に 犯罪者 佳作 ちょっとまで!! そのさそい きけんだよ 佳作 信じない うまい話に 悪の手が	優秀 「稼ぐため」 一度やったら 逃げれない 優秀 闇バイト 自分の人生 棒にふる 佳作 考えて 本当にいいの? その判断 佳作 人生を かけてやりたい? その行動	優秀 「高額だ」と 気軽な応募が 命取り 佳作 儲け話 気付けば受け子 人生オワタ	佳作  遠藤 英次さん (伊達市防犯協会大田支部)
	小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部	

たくさんのご応募
ありがとうございます
ございました!!

地域安全標語 **見守り隊 子どもの笑顔を守りたい**